

大阪府茨木市 H様

建物概要 2階建て工場 鉄骨造 屋根材 大波スレート

工事内容 漏水補修工事

工事の経緯 屋根からの漏水ということで現場調査したところ、大波スレートからの漏水は間違いなかったのですが、場所の特定は出来ませんでした。

大波スレートは40年物でけっこう古い状態でしたので屋根からの目視でも亀裂は見つけられず、軒先から水上までのカバーローフを葺くことにしました。

いずれにしても大波スレートを張り替えるとめくったスレートの周辺も亀裂が入りやすくなる為、大波・小波両スレートの場合、カバーローフでの施工が間違いのない結果になるかと思えます。

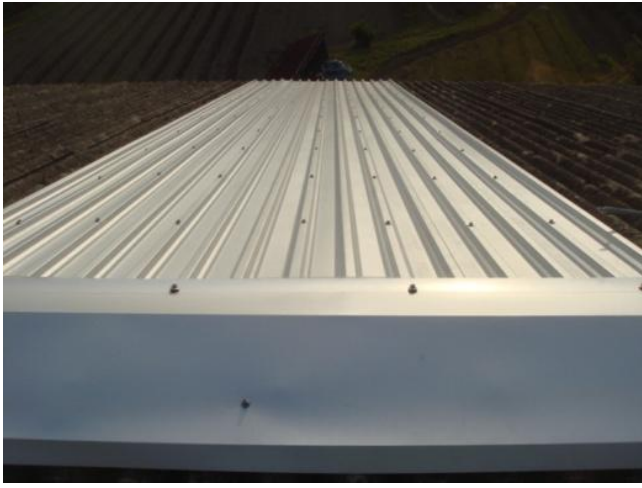
今回の部分的に葺いたカバーローフは後々のリフォーム時、棟押さえを外すとそのまま葺き伸ばす事ができ、今回の工事分が無駄になることもありません。

工事前



工事後





RT工業株式会社
